

◆ニックネーム・グループ名（人数）

きんちゃく（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

牛乳パックでリサイクル

## 活動の動機

私の家に沢山の牛乳パックが溜まっていました。そんな時に、母が植物を置くための花台が欲しいと言ったので、ゴミの削減と購入費の節約のために牛乳パックでリサイクル出来たら良いなと思い活動しました。



## 取組・活動実施日

令和3年8月13日から令和3年8月15日

## ゴール

12 15 17

## 解決したい地域の課題

紙パックの回収率が年間34.9%という低い数字な事と、原紙使用量の増加を解決したい。

## 目指す将来の姿

家庭内でのリサイクルの精神を広めて家庭内の紙パック回収率を上げる事で、ゴミの削減と購入費の節約をし、森林保護や原紙使用量の減量を目指したい。

## 活動の内容

牛乳パックを花台に作り替えるリサイクル方法を紹介します。  
まず、洗って乾かした牛乳パックを長方形になるように切り、折り曲げて三角柱を6つ作ります。その三角柱を六角形にホッチキスで繋ぎ、側面を業務用の頑丈なテープで巻きます。その上から、さらに黒い布テープで巻き強度を高めめます。分厚い空き箱の蓋を天板として貼り、完成です。  
合計で15分しか掛からず、家にある物だけで作れます。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ごんだれす（1人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** みゆき公園をきれいにしよう**活動の動機**

地域の公園をきれいにし、公園を利用する人達が気持ちよく使えるようにし、公園を利用する人が増えるようにするため。

**取組・活動実施日**

8月28日から8月29日

**ゴール**

11 15 17

**解決したい地域の課題**

まだ、地域内にはゴミが落ちてることがあり、ポイ捨てをする人もいるので、そういったことを減らしていくこと。

**目指す将来の姿**

公園をきれいにし、ポイ捨てをする人が罪悪感を感じてポイ捨てする人が0になり、たくさんの人がこころよく公園を利用できるようにする。ゴミを減らして、自然にも人間にも優しい公園をどんどん増やすこと。

**活動の内容**

みゆき公園に落ちているゴミや落ち葉、大きめの木の棒などを拾いました。みゆき公園をきれいにし、ランニングやウォーキング、家族連れの人たちもたくさんいたので、よりきれいにすることの必要さを感じました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル みんな平等に

## 活動の動機

女の人は家事をして当たり前、男の人は仕事をして当たり前というそんな当たり前がまだ残っていると思うから



## 取組・活動実施日

令和3年8月31日

## ゴール

10 17 16

## 解決したい地域の課題

- ・地震が来た時など避難場所までの道のりで危ない所はないか
- ・道がせまいため車が自転車が両方通れないとき声のかけあいが大事だと思った。

## 目指す将来の姿

- ・家の事はお母さんだけでなく、自分で出来ることは自分から進んでお手伝いが出来る姿。
- ・やらされているのではなくて、お手伝いにも家族だんらんで楽しく取り組める姿。
- ・家の事、自分の事はやってもらって当たり前ではなくみんながはやくから自立できる姿。

## 活動の内容

1週間家族で曜日によって家事が変わり、それをみんなでこなしていく。  
 （例…月曜日 お皿洗い→兄、お風呂掃除→自分、洗濯物→弟 火曜日 お皿洗い→自分、お風呂掃除→弟、洗濯物→兄）など。  
 ただやるだけでは続かないし、楽しくないため、音楽をかけながらや競走してみたり家族でゲームをしながらなど家事をしながらでもだんらんが作れるようにした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ホテルとその環境を守ろうの会（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

ホテルの環境を守ろう！！

## 活動の動機

蛍が最近、朝倉川で出るようになった為、来年も蛍が現れるようにしたいと思ったから。



## 取組・活動実施日

令和3年8月21日

## ゴール

14 15 17

## 解決したい地域の課題

ブラジル人がビール缶やゴミを川の近くで頻りに捨てていて、川がゴミで溢れかえっているため、ゴミのないホテルの現れる川にしたい！

## 目指す将来の姿

近辺の内山川と同じように、「530」の看板を設置し、蛍が有名で綺麗な川を目指したい。また、「530」の看板には多米小学校が年に一回行っている「530運動」についての宣伝をしたい。

## 活動の内容

- ・グループのメンバーで「530運動」をした
- ・多米小学校付近の橋周辺2.30mの川沿いを約2時間かけて缶やプラスチックゴミを拾った
- ・川沿いにポイ捨てをしまっているブラジル人がいるから、今後ブラジルの方でも分かるように呼びかけをしたいと思った
- ・多米小学校も「530運動」を行っている為、小学生達にもポイ捨てについて意見などを書いて看板として設置したいと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

park cleaning （ 6 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** 公園をきれいに！**活動の動機** 学校の近くにある公園をきれいにすることで、身の回りの環境を良くしたい！**取組・活動 実施日**

令和3年8月25日

**ゴール**

15 17

**解決したい地域の課題**

いろいろな人が訪れる公園なのに、ガラスなどが埋まったりして危ない。

**目指す将来の姿**

子供から大人まで安心して楽しく遊べる場所にしたい。

**活動の内容**

グループのみんなと協力して落ちていたゴミを拾いました。お菓子の袋やペットボトルキャップ、びん、ガラスなどが落ちていました。ゴミを出した本人が持って帰る、正しく捨てるという責任を持つことが大切だと思いました。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

チーム 朝倉川 （ 6 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

私たちが守る朝倉川  
た。

## 活動の動機

自主的に朝倉川を清掃して、地域の人々や川の生き物、そして自分たちの未来のために今できることしたいと思ったから。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月16日

## ゴール

11 15 17

## 解決したい地域の課題

朝倉川周辺にある、草むらや木が生い茂っている人の目につきづらい所にゴミが多く落ちていたため、ゴミが捨てやすい場所を作らないということや、気づいた人が進んで拾うことが必要だと思った。

## 目指す将来の姿

朝倉川を530（ごみゼロ）でみんなが集まりたくなるような場所にする。

## 活動の内容

朝倉川と朝倉川周辺で清掃活動を行いました。予想していたよりもはるかに多くのごみが捨てられていてわずかな時間の中でたくさんのごみを集めることができた。コンビニの近くにはお菓子のごみが、競輪場の近くにはペン、プログラム表がまとめて捨てられていて、ごみが集中する場所にはごみ箱や看板を設置するべきだと思った。常日頃からごみを見つけたら拾い、意識することが持続可能なまちづくりにつながると思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ポケットモンスター メダカ／カダヤシ （ 7 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

柳生川をメダカが住める環境にできるのか？

## 活動の動機

豊橋市環境保全課からメダカの生態調査の依頼を受け、柳生川を調査したが、メダカは生息せずカダヤシが生息していた。そこで我々はメダカが生きやすい環境を作るべく外来種駆除を始めた。



## 取組・活動 実施日

令和3年5月10日から令和4年3月31日

## ゴール

15 17 11

## 解決したい地域の課題

我々の活動を広めることで地域の方に外来種のことをもっと知ってもらい、一緒に外来種減少のための活動に取り組みたい。川に生息する外来種により在来種が減少している状況を地域の方に知ってもらうことが課題である。

## 目指す将来の姿

将来的には、地元の川の外来種を減らし、その活動を全国的に広めて、国民の方に共感を持ってもらう。外来種被害予防三原則の「入れない」「捨てない」「広げない」という三原則を守ってもらい、外来種駆除の活動に参加してもらえる人を増やす。

## 活動の内容

幸公園の池や柳生川を調べた結果、外来種のカダヤシが生息しており、メダカが繁殖出来る環境ではないことを知った。そこで、定期的に川の外来種駆除をしている。並行して、池の一部でビオトープを作り、メダカを繁殖させたいと考える。そして、繁殖させたメダカを、川や水路に復活させ、地元の川にメダカなどの在来種で溢れる環境を作ることを目標に活動している。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

アサクランドリー（8人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 朝倉川を守る

## 活動の動機

私たちの高校は朝倉川の近くにあり、普段から生き物の採集・観察を行っている。しかし朝倉川にはゴミがたくさん落ちており、生き物の豊富な環境を守るために清掃活動を行う必要があると考えた。



## 取組・活動実施日

令和3年8月16日

## ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

朝倉川に多くのゴミが捨てられている現状を解決したい。私たちの行う清掃活動と、生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」の普及を通じて、朝倉川は自然の豊かな大切な川という意識を地域に高めていきたい。

## 目指す将来の姿

豊橋の人たちが、朝倉川のことを大切に思う気持ちを持ち、清掃活動をする必要がなくなるほどのきれいな川になって欲しい。さらには在来種を脅かすミシシッピーアカミミガメ、アメリカザリガニなどの外来生物の減少につながる活動も行い、川に生息する様々な生き物が本来の生態系になるようにしたい。

## 活動の内容

私たちの所属する生物部では、学校の近くを流れる朝倉川の生き物採集・観察をフィールドワークとし、さらに生物部で作成した「朝倉川生き物図鑑」を市内の小中学校に配布するなどの啓もう活動を行っている。朝倉川の清掃活動も毎年行っており、また朝倉川育水フォーラム主催の530運動にも参加。8月の清掃活動では雨の降る中、プラスチックごみ、空き缶、ペットボトルなどのたくさんのゴミを回収することができた。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

タガメツセンジャー（7人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 絶滅危惧種「タガメ」の繁殖にチャレンジ

活動の動機 豊橋では絶滅してしまった水生昆虫の王様「タガメ」を復活させたい！



取組・活動 実施日

令和3年8月5日

ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

豊橋にも50年前にはたくさんのタガメがいたそうなので、その頃のような、タガメが棲むことができる田んぼの環境に戻したい。私たちは、まずはタガメの生態・繁殖を研究することから始めた。

## 目指す将来の姿

タガメは水田地帯に生息する、農薬にとっても弱い昆虫なので、農薬を使わない水田を豊橋に作りたい。昔ながらの農薬を使わない水田にはタニシ、ドジョウ、カエル、イモリなど様々な生き物がよみがえり、そこにはもちろんタガメもいる。そこで収穫されたコメはタガメのいる田んぼのコメとして高値で取引される。

## 活動の内容

2年前に豊橋市自然史博物館よりタガメの1令幼虫を譲り受け、大切に育てた。1令幼虫を5令幼虫を経て成虫にまで育て、翌年と今年、2年連続して繁殖に成功した。この経験を愛知県野生生物保護実績発表大会等にて発表することができた。また豊橋市自然史博物館においても繁殖させた個体を展示してもらい、多くの方々に生きたタガメを見ていただいた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

サクライフ（8人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

メダカの生息場所の調査

## 活動の動機

池や水路でたくさん捕れるメダカは、よく観察すると特定外来生物のカダヤシであった。豊橋市には果たしてメダカは生息するのか興味を持った。



## 取組・活動 実施日

令和3年9月13日

## ゴール

15 13 17

## 解決したい地域の課題

メダカは絶滅危惧種であり、豊橋市環境基本計画内でも、市内の生物多様性チェックリストに「メダカの生息確認」が挙げられている。生物多様性の観点からもメダカが水路や小川で普通に見られるようにしたい。

## 目指す将来の姿

特定外来生物のカダヤシは姿を消し、水田や用水路、小川でメダカがふつうに見られるようにしたい。メダカの他にもドジョウやフナ、イモリ、ゲンゴロウ、タイコウチなどの生き物があふれる豊橋にしたい。

## 活動の内容

豊橋市が紹介してくれた専門家の助言を受けて、学校周辺を調査した。豊橋市上下水道局近くの用水路では、1回の調査で100匹を超えるカダヤシを捕獲したが、その中には肝心のメダカは含まれていなかった。次に朝倉川の下流域の流れのゆるやかな場所を調査したところ、8匹のメダカを採集することができた。朝倉川には浅瀬が多くあるなど、用水路より複雑な生育環境であったことがメダカが生き残るために必要なのかもしれない。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

20050705 （ 1 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

**タイトル** ECOお手玉で無駄ZERO**活動の動機**

私が小さい頃につかっていたもので、可愛い柄やキャラクターの布を見つけ、今はもう使えそうになかったので、何か小さい子が使うようなものに変えられないかと思い、活動を決めました。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月9日

**ゴール**

12 14 17

**解決したい地域の課題**

まだ使えるものでも、その時に必要がないからと言って、捨ててしまっている事が多いことです。できるだけ多くの資源を再利用していきたい。

**目指す将来の姿**

使えるものは使って無駄のない生活が出来るようにしていきたいです。多くの方がSDGsの知識を持ち、目標を達成することを目指して、最終的には17の目標を全て達成出来ているようになって言ったらいいと思います。

**活動の内容**

まだ使えるものを捨ててしまっているという問題点を解決するために、布の柄を活かして小さい子が遊べるようなものを作ること考えました。そこで作ることにしたのが、お手玉です。お手玉なら手軽にできるし、布を再利用すると同時に中身に使うストローも再利用出来るのではないかと思います。また、鈴を入れることで遊ぶ人がより楽しくなるのではないかと考えました。触り心地もやわらかく、環境によいものをつくりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

お慈悲をください（4人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 豊橋イクメン増量計画

活動の動機

豊橋の未来を創る人が育つまちにするために、安心して子育てできることが大切だと考える。将来、子育てをする時に、パートナーとの子育てを平等にすることが大切だと思い、豊橋の育休について調べることにした。

第2章 豊橋市における現状と課題

2. 現状  
(1) 概況

① 育児休業の取得率  
男性職員の産後補助休業、育児参加休暇の取得率

項目	育児休業取得率	男性	女性
豊橋市	2.0%	0.0%	2.7%
愛知県	100.0%	100.0%	100.0%

② 産後補助休業、育児参加休暇の取得率

項目	H27	H28	H29	H30
産後補助休業	49.5%	28.4%	48.0%	17.2%
育児参加休暇	13.1%	16.7%	18.6%	15.7%

分析  
女性職員の育児休業取得率は100%を達成しているが、男性職員の取得率が非常に低い。また、産後補助休業の取得率も低い。また、産後補助休業の取得率が低い理由として、産後補助休業が学業やアルバイトと併用できない場合がある理由がある。産後補助休業の取得率が低い理由は不明である。

取組・活動 実施日

令和3年7月14日～10月28日

ゴール

5 17 10

## 解決したい地域の課題

豊橋市の男性の育児休業取得率はずっと低い状態が続いており、平成28年度にはついに0%になってしまった。対照的に、女性の取得率は100%を保っている。育児休業取得率の男女比の偏りの改善が課題である。

## 目指す将来の姿

現在日本では性的役割分業の改善や男女共同参画社会への推進がなされている。しかしながらいまだに性別による負担の差があるため、女性が産後の疲労や育児疲れ、家事をしてくれない夫へのストレスを感じるなど課題は多く残っている。そのため、地域全体がこれらの課題を乗り越えたまちづくりを目指している。

## 活動の内容

育休は取るべきか否かとその理由と、親族の育休状況について学年全体にアンケートをとった。まず育休を取るべきか否かについては、過半数の人が男女どちらもとるべきと解答している。理由は多くの人が男女平等と答えていた。しかし、親族の育休所得状況は取得していない人が44%もあり、所得した人もほとんどが女性だった。ここから意識と所得状況のギャップを感じた。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋の魅力伝え隊（5人）

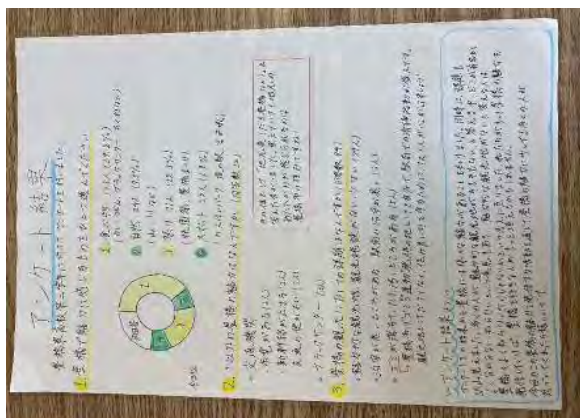
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 魅力にあふれ賑わいあるまち豊橋

活動の動機

感染症の影響で、閉店やイベント中止が増える中で、豊橋の活気を取り戻す活動を考えたい。SDGsを考慮し、豊橋の住み続けられる街づくりに貢献をしたい。



取組・活動 実施日

令和3年8月3日

ゴール

11 17 8

## 解決したい地域の課題

学校で第2学年を対象に行ったアンケートでは、豊橋には楽しめる場所がないという声が多くみられた。そのため、豊橋の魅力を発信し、多くの人に知ってもらいたい。

## 目指す将来の姿

子供からお年寄りまで、幅広い年代で楽しむことのできる街にしたい。市内、県外問わず沢山の人が豊橋の良さを知ってもらい、沢山の人が集まって活気にあふれる街、豊橋に来てよかった、また行きたいと思ってもらえる街、それらが私たちの目指す将来の姿だ。

## 活動の内容

豊橋の魅力についてまとめ、学年に「豊橋のどのようなところが魅力的か」や「豊橋の観光についての課題は何か」についてアンケートを取った。その結果、「ブラックサンダーやヤマサのちくわなどの食べ物魅力的」や「観光スポットが少ない」という意見が多く挙がった。そのため、豊橋について多くの人に知ってもらうために、自分たちから豊橋の魅力を発信していこうと思い、それぞれのジャンルでまとめた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋まちづくり隊（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

豊橋駅前の改善して欲しいところ

## 活動の動機

豊橋駅前は通勤や通学で毎日利用する人が多い場所にも関わらず、気になる点が多く見つかった。より使い心地がいい場所にするためにどのように改善した方がいいのかを考える必要があったと思いました。



## 取組・活動 実施日

令和3年6月3日から令和3年10月28日

## ゴール

11 3 17

## 解決したい地域の課題

駅の付近は駐輪場が少なく違法駐輪で歩行者が困っていること、ゴミ箱が少なくポイ捨てが目立つこと、道が複雑で歩行者と自転車が危険になるような場所があるという課題を見つけました。

## 目指す将来の姿

駅を利用する人が駅家駅前の危険な所を確認して事故を未然に防ぐことができ、また、駅を利用する人が感じる不便さや不快感を共有して報告することで、駅を利用する人が暮らしやすいように改善されていく、制度の確率。

## 活動の内容

私たちはより多くの情報を集めるため、自分たちの身近な幅広い年代の人に豊橋駅がこうなったらいいなと思う所をインタビューしました。そして私達も理解を深めるために実際に豊橋駅に行き、改善点を見つけてきました。その中でも、特に駅付近に駐車を増やして欲しい、ゴミ箱を増やして欲しいという意見が重要だと分かりました。市民の意見から気になった点を取りあげてマップにしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋歩き隊（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル みんなで歩こう！健康の道

## 活動の動機

健康の道を歩くことで、健康の維持、向上を図りたい。また、若い世代の利用者が少ないため、実際に歩き、健康の道について発信することで若い世代の利用者が増え、健康の道がふれあいの場となつたらいいと思った。



## 取組・活動 実施日

令和3年8月10日から8月20日

## ゴール

3 11 17

## 解決したい地域の課題

健康の道についてアンケートを行ったところ、健康の道を知っている人が学年で約30%という結果だった。それを受けて、まずは健康の道の存在を知ってもらう必要があると考えた。

## 目指す将来の姿

普段運動をしない人や高齢者が、1日たった数分歩くことで、運動不足の解消や生活習慣病の予防に効果がある。また、歩きながら地域の施設を利用したり、交流することのより、地域の活性化や防犯にも繋がる。若い頃から歩く習慣をつけることで、健康寿命を延ばすことはもちろん、文化や地域住民との共生を目指したい。

## 活動の内容

私たちは健康の道を実際に歩いた。歩いてみると、歩きがいがあり、とてもいい運動になった。しかし道が狭くて歩きにくいなどの危険な場所があった。また、道がわかりにくい所がいくつかあった。これらを解決するために、道を整備したりマップや看板を充実させれば、より多くの人に親しんでもらえるような場となるだろう。また、コースの種類を増やしたりイベントを開催したりすれば、より多くの世代の人にも親しまれるだろう。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

子育て、教育班（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

高校生×保育園児～私たちができること～

## 活動の動機

私たちの身の回りにある教育現場から情報を集め自分たちができることを考察し、教育現場と高校生との交流を築き、お互いに協力につなげられるようにすること。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月22日

## ゴール

4 11 17

## 解決したい地域の課題

解決すべき課題はたくさん出てきたが、最も大きな問題は、保育現場の現状を知る若者が少なく、それが原因で現場にどのような課題があるかを、あまりにも知らなさ過ぎることである。

## 目指す将来の姿

友好関係を広げ、関わってこなかった人たちが意識的に関わることで、身近であるが、自分に視えなかった問題を知り、協力して解決できる社会、つまり、「地域内の交流を深め、それまで死角となっていた問題に目を向けることができ、人々が協力できる社会」を自分たちで作ること。

## 活動の内容

他の教育現場の情報を知り、課題を解決するために行った活動として豊橋東高校付近にあるむかい山こども園に電話し、インタビューを行った。園児らに対して高校生ができることとして、園児らは高校生に憧れを抱いている子が多く、高校生が活躍する姿が見たいとのことだった。また高校生に気を付けてほしいことは自転車と園児の衝突事故だった。コロナ禍で直接交流することが難しい今、交通面で支え合うことが大切かもしれない。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

防災少年団（5人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 防災意識の改善に向けて

## 活動の動機

最近、ハイチの大地震や静岡県の上砂崩れなど自然災害が多発しています。また豊橋市は近い将来南海トラフが来ると言われているので、私たちも対策するべきだと思い活動を始めようと思いました。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月17日 令和3年8月29日

## ゴール

3 11 17

## 解決したい地域の課題

避難する人々への十分な食料が用意されておらず、食料不足の可能性があること。布団などの食品以外の物資が不足し快適に過ごせない可能性があること。

## 目指す将来の姿

避難生活をする上で、周りの人々に頼るだけではなく皆がお互いに助け合い、快適に生活できる町を作る。また、それを達成するための設備や環境（避難所の安全性）などがしっかりと確保されている状態を確保する。皆がボランティアに積極的に参加したり困っている人を手助けできる人である町となる。

## 活動の内容

皆の避難に対する意識の高さを調べるために、学校の生徒を対象にアンケートを取りました。その結果、防災用の備蓄をしていない人が4割を超えていることがわかりました。ですが、調べてみると避難所にある食料が3日分であるのに対し、災害によって止まってしまった水道などが復旧するのに1週間程度かかることがわかりました。活動を通して、市民一人一人が備蓄を用意することの大切さを学びました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

KITCHENS （ 5 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

料理で地球を救え！－高校生の挑戦－

## 活動の動機

豊橋は農業が盛んだと思っていたが、実際調べてみると地産地消があまり進んでいなかった。地産地消には生産者の収益が向上したり、輸送にかかる費用や二酸化炭素削減に繋がるため、地元の食材を使い、料理を作った。



## 取組・活動 実施日

8月20日

## ゴール

8 15 17

## 解決したい地域の課題

他県や外国から食材を運ぶ際、燃料を要し二酸化炭素を排出する。また、運送中に食材の鮮度が落ちるため、地元の食材を買えば安心して新鮮な食材を消費者にとどけられる。豊橋の食料生産者の収入、産業の衰退に繋がる。

## 目指す将来の姿

地産地消が進んでいくことによって、地産地消のメリットである地元の農業の活性化を促進させることで、豊橋がより活気のある市になってほしい。また、運搬時の二酸化炭素が削減されるので地球温暖化を抑制することに繋がり、そして全ての生き物にとって暮らしやすい星となって欲しい。

## 活動の内容

まず始めに、愛知県で作られている食材を調べた。例えばキャベツ、うずら、ブロッコリーなどの出来るだけ多くの食材を使い、献立を考えた。次に、地元のスーパーに買い物に買い出しに行き、実際に売っている愛知県産の食材をお店の人に聞いて購入した。そして、愛知県産の食材を使って料理を作った。私は出来るだけ多くの食材を使ってチーズフォンデュとスープ、サラダを作った。最後に作ってみた感想を班の皆で共有した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

MOMO （ 1 人）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

## タイトル

誰もが手軽にできる地球温暖化防止対策

## 活動の動機

気候変動による天災が世界中で起きており、私にも何かできることがあれば実践してみようと思ったから。グリーンカーテンで各家庭でのエアコンの稼働率を下げることで地球温暖化防止につながると良いと思ったから。



## 取組・活動 実施日

令和3年7月5日から令和3年8月31日

## ゴール

13 11 17

## 解決したい地域の課題

気候変動に関する問題を自分のことと捉え、個人レベルで具体的に実践できることを考え、それを実行することが必要だと思います。個々の活動が地域に広まっていくことで連帯意識が芽生え、大きな力になると思います。

## 目指す将来の姿

気候変動に関して、一人ひとりが危機意識を持ち、自分ができるところを実践することで自然と共生できる豊橋市であり続けること。

## 活動の内容

プランターにゴーヤの苗を植え、窓にネットを張り、グリーンカーテンを育てました。葉が大きく生い茂るよう、ゴーヤの実は小さいうちに摘み取りました。水やりの際は雨水を貯めて活用しました。エアコンの使用量が減ることで電気代の節約にもつながりました。